

ー臨床研究に関する情報および臨床研究に対するご協力のお願いー

現在、糖尿病・代謝内科では、本学で保管している診療後の残余検体と診療情報等を使って、下記の研究課題を実施しています。

この研究課題で利用する残余検体・診療情報等の利用については、研究対象者の方の同意が得られていませんが、本学倫理委員会によって「社会的に重要性が高い研究である」等の特段の理由が認められ、実施についての承認が得られています。この研究課題の詳細についてお知りになりたい方は、下欄の研究内容の問い合わせ担当者まで直接お問い合わせください。なお、この研究課題の研究対象者に該当すると思われる方の中で、ご自身の検体・診療情報等を「この研究課題に対しては利用・提供して欲しくない」と思われた場合にも、下欄の研究内容の問い合わせ担当者までお申し出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

[研究課題名] RIA 法と ELISA 法による IA-2 抗体結果判定と 1 型糖尿病患者の臨床的特徴の検討

[研究対象者]

2013年1月～2018年12月までの間に、糖尿病・代謝内科に入院または外来通院された方

[利用している残余検体・診療情報等の項目]

残余検体：血清 0.2mL（うち、残余があるものに限る。）

診療情報等：性別、年齢、検査結果(血液検査、尿検査、生理学検査、手術記録、HLA 型)、糖尿病型、身体所見、罹病期間、合併症の状況、既往歴、透析導入、インスリン導入、臓器移植などの治療経過 等

[利用の目的] (遺伝子解析研究： 無)

1型糖尿病の診断方法について検証し、臨床的特徴について検討することを目的としています。

[利用期間] 倫理委員会承認後より2023年11月までの間 (予定)

[この研究での検体・診療情報等の取扱い]

本学倫理委員会の承認を受けた研究計画書に従い、お預かりした検体や診療情報等には匿名化処理を行い、ご協力者の方の氏名や住所などが特定できないよう安全管理措置を講じたうえで取り扱っています。

[研究責任者、および、研究内容の問い合わせ担当者]

研究責任者：東京女子医科大学 糖尿病・代謝内科学教授・講座主任 馬場園 哲也

研究内容の問い合わせ担当者：東京女子医科大学 糖尿病・代謝内科学 高木聡、三浦順之助

電話：03-3353-8111 (内線 27114) (応対可能時間：平日9 時～16 時)

ファックス：03-3358-1941 Eメール： jmiura.dmc@twmu.ac.jp